

恒例 新年餅つき山行
景信山

実施日 2015年1月11日(日)
天候 晴
リーダー 一柳 昭
S L 石原勝正
参加者 齋恵美子、若村勝昭、一柳昭、横山義彦、涌井良明、島本陳重、山崎富美恵、白石恵美子、小松勲、小村井好江、荻野智恵子、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、山口みさ、山口誠志、徳山敬子、矢作多恵子、佐藤政司、瀧澤きよの、白石佐恵、山本智章、渡辺悦子
計27名
費用 高尾駅-小仏バス停 220円
タイム 高尾駅(9:00~9:12)小仏B S (9:35~9:40)小仏峠(10:20~10:30)景信山(11:10~13:00)小仏峠(13:20~13:25)小仏B S (14:10~14:40)高尾駅(15:00)

高尾駅北口のバス停は長蛇の列でしたので早く来た人達からバスに乗り小仏へ。最終組が小仏バス停に着き挨拶の後、食材などを男性陣に分担して持ってもらい出発した。



歩き馴れた林道、登山道を登り、途中の小仏峠で一服してから一気に景信山まで歩いたので予定より早く着きました。既に他のグループ

が餅つきを始めていました。

我々も餡、きな粉、大根おろし等の準備ができたころに、景信小屋にお願いしたもち米が蒸かし上がり餅つきが始まりました。



つくのは「餅つき奉行」の小松勲さんでベテランの腕を見せてくれました。みんなワイワイやっているうちにつき上がり、餡、きな粉、大根おろしと各自の好みで食べ始め3升の餅が売り切れしました。二臼めの2升もつきたては美味しい



と食べ始め、きれいに食べました。今年歩き足りない人達のために健脚組が先に出発し高尾山へ。残り組は来た道に戻り小仏バス停でバスに乗り高尾駅まで出て解散しました。

(記・一柳 昭)

歩き足りない班 (~高尾山)

お餅をいっぱい食べた後、歩き足りない組は高尾山に向かい元気に景信山を後にした。当初歩き開始2時頃になると聞いていたが、1時少し前に出発が出来た。3時間の行程だったので、2時出発ではかなり、がなくてはならなかったが、1時間早まった為そうも急がなくてよかったのだが、今回は当初の考え通り訓練のつもりでスピードアップの下山とした。

小仏峠で全員予定通り高尾に向かうことを確認して小仏城山に登った。山頂から眺めた富士山は午後の為か霞んでいた。トイレ休憩をし、一丁平へと進んだ。

ぬかるみを転ばぬよう声を掛け合いながら一丁平のトイレ場所から巻道へ。「シモバシラ」が見られるかと思ったが先頃の好天の為か見る事は出来なかった。

さらに進みモミジ台を過ぎ最後のきつい階段を登り高尾山山頂。

全員で記念撮影、3億円のトイレに寄り裏道で薬王院宿坊の脇に出、薬王院で参拝。浄心門まで人ごみを歩き、そこから高尾山では上級者



コースと書かれている2号路を下った。病院の横を抜けケーブル下、更に京王高尾山口駅3時30分着、解散とした。この季節ぬかるみには十分な注意が必要だが、危険な場所は無く午前中は富士山の眺めも良く楽しめる山だ。

皆さんの脚力には敬服の限りです。私を含め今年頑張れそうですね。楽しい山行を重ねましょう。

(記・中村友子)

(写真提供・涌井 良明/石原 勝正)